



ハワイ州 教育省

保護者、保護者、対象者へのお知らせ： 高等教育機関の学生情報要求

2015 年の各学生成功法 (ESSA) は、ハワイ教育省 (DOE) を含むすべての地方教育機関が、高等教育機関に、要請に応じて、中学校の学生の名前、住所、電話番号を提供することを求めています。高等学校の学校は高校生に集中して働きかけていますが、この法律では広範囲の「中等教育」の学生からこの情報を収集することが可能です。中等学校の生徒は、中学校、高校に在籍する生徒と定義されます。小学校と中学校を組み合わせ、7~12 学年の学生に適用されます（例：K-7、K-8、K-9、K-11、K-12,7-12）。

中等教育機関の資格を有する生徒（18 歳以上）または中學生の保護者が DOE に高等教育機関が要求する情報の提供を望まない場合、中學生または親/保護者はは、そのような情報の提供を「オプトアウト」する必要があります。これには、署名された書類を学校の事務所に提出する必要があります。要求には、学校名と生徒の名前と生年月日の記入が必須です。DOE は、学生やその保護者からの応答を促進するため、高等教育機関の募集のための「オプトアウト」書式を作成しました。この書式は、DOE のウェブページ (<http://bit.ly/FERPAHI>) からダウンロードすることもできます。

「オプトアウト」要求は、学年期間中いつでも受理されます。学生が現在の学年度の初めに入学しなかった場合、保護者、保護者または資格のある生徒は入学後 10 営業日以内に「オプトアウト」要求を提出してください。DOE が大学入学後の教育機関に情報提出後、申請が提出された場合、DOE は将来扱われる情報に適用されます。親、保護者、資格のある学生が「オプトアウト」要求を提出しない場合、法律や規則、またはポリシーにより、同意なしに同開示を許可される範囲で、学生情報が公開される可能性があります。.

学校は学生の申請書の写しを保管します。前学年度に学校に「オプトアウト」を提出した場合、ハワイの DOE 公立学校のシステムを離れるか、提出者が「オプトアウト」要求を取り消すまで、その要請は尊重されます。